



2025年7月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年3月14日

上場会社名 リンカーズ株式会社 上場取引所 東
コード番号 5131 URL https://corp.linkers.net
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前田 佳宏
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 江頭 宏一 TEL 03 (6822) 9585
半期報告書提出予定日 2025年3月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（個人投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年7月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年8月1日～2025年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年7月期中間期	608	—	△279	—	△249	—	△250	—
2024年7月期中間期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2025年7月期中間期 △250百万円 (—%) 2024年7月期中間期 一百万円 (—%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年7月期中間期	△18.23	—
2024年7月期中間期	—	—

(注) 1. 2025年7月期中間期より中間連結財務諸表を作成しているため、2025年7月期中間期の対前年中間期増減率、2024年7月期中間期の数値及び対前年中間期増減率については記載しておりません。

2. 2025年7月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、潜在株式は存在するものの、1株当たり中間純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年7月期中間期	1,614	1,414	87.6
2024年7月期	—	—	—

(参考) 自己資本 2025年7月期中間期 1,414百万円 2024年7月期 一百万円

(注) 2025年7月期中間期より中間連結財務諸表を作成しているため、2024年7月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年7月期	—	0.00	—	—	—
2025年7月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年7月期の連結業績予想（2024年8月1日～2025年7月31日）

（%表示は、対前期増減率）

通期	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	1,632	—	△182	—	△182	—	△185	—	△13.48

- （注） 1. 当社グループは、当中間連結会計期間より中間連結財務諸表を作成しております。これによる業績予想への影響は軽微であることから、2025年7月期の業績予想につきましては、2024年9月12日に公表いたしました個別業績予想を引継ぎ、連結業績予想としております。
2. 2025年7月期中間期より中間連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載していません。

※ 注記事項

- （1）当中間期における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 （社名）株式会社リンカーズ01研究所、除外 1社 （社名）

（注）詳細は、添付資料8ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記（4）中間連結財務諸表に関する注記事項（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記）」をご覧ください。

- （2）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- （4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年7月期中間期	13,797,000株	2024年7月期	13,747,000株
② 期末自己株式数	2025年7月期中間期	—株	2024年7月期	—株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年7月期中間期	13,768,195株	2024年7月期中間期	13,711,277株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(企業結合等関係)	9
(重要な後発事象の注記)	9

1. 経営成績等の概況

当社グループは、当中間連結会計期間より中間連結財務諸表を作成しております。従いまして、前中間連結会計期間及び前連結会計年度との比較分析は行っておりません。

(1) 当中間期の経営成績の概況

当社グループは、「マッチングで世界を変える」というミッションのもと、企業と企業の出会いのあり方を見直し、従来の産業構造では成し得なかった最適な出会いを提供することで、多くのイノベーションを生み出す産業のしくみを国内外に築き、産業全体の生産性を最大化するための連携のハブとなる企業を目指すために、マッチングプラットフォームの運営を中心に事業を展開しております。

サービス内容としては、ニーズ起点のマッチングを手掛ける技術探索サービス「Linkers Sourcing」、シーズ起点のマッチングを手掛ける用途開拓サービス「Linkers Marketing」、SaaS型の金融機関向けマッチングシステム「Linkers for BANK」、及び当該事業会社向けマッチングシステム「Linkers for Business」の提供等による探索・マッチングサービスと、技術ニーズ・シーズの調査を手掛ける「Linkers Research」を中心としたリサーチサービスを主たるサービスとしております。

当社が取り組む事業領域は、企業研究費の投下による新技術創出への動向や、製造業を中心とした設備投資への投資再開、地域金融機関の収益多様化に向けた取り組みなど、オープンイノベーションへの投資領域の拡大に伴い、今後も需要は拡大していくと想定しております。一方で、ウクライナ情勢などの地政学リスクの長期化や、各国の政策金利引き上げによる金融不安等の影響は、ものづくりの現場を直撃しており、依然として不透明な状況が続いております。

このような事業環境の中、来期以降の拡大に向けた基盤構築強化を最重要課題と位置付け、既存事業においては、顧客目線に立ったサービスクオリティの向上を目的にカスタマーサクセス等のバックオフィスの強化を推進、また、フィールドセールス強化に向けて営業人員の採用を拡大するなど、将来の業容拡大を見据えた投資を継続して実施いたしました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は608,143千円、営業損失は279,549千円、経常損失は249,705千円、親会社株主に帰属する中間純損失は250,996千円となりました。

また、当社グループの事業は、従来、ビジネスマッチング事業の単一事業でありましたが、当中間連結会計期間において、リサーチサービスを分社化し、株式会社リンカーズOI研究所（以下、「OI研究所」）を連結子会社として設立したことに伴い、当中間連結会計期間より報告セグメントを「ビジネスマッチング事業」の単一事業から、探索・マッチングサービスとその他サービスにて構成される「ビジネスマッチング事業」及びOI研究所が提供する「リサーチ事業」の2区分に変更しております。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

①ビジネスマッチング事業

「Linkers Sourcing」並びに「Linkers Marketing」は、前期より取り組んでいる海外探索の営業活動については成果が出始めているものの、国内探索については減傾向が継続していることから、着手件数は48件と減少いたしました。漸減傾向にある国内探索については、当中間連結会計期間から営業活動体制の改善プロジェクトを開始し、各種KPIの達成に向けて取り組んでおります。

金融機関向けマッチングシステム「Linkers for BANK」並びに事業会社向けマッチングシステム「Linkers for Business」からなる「LFB」は、当中間連結会計期間において1機関の新規導入がなされたものの、同期間において導入機関同士の合併等があったことから、累計導入機関数は46機関となりましたが、月額利用料の拡大など、順調にストック収益基盤を拡大しております。

なお、「Linkers Trading」においては、前期において主力商材であった再生アルミニウムの取り扱いを終了したことに伴い重要性が低下したことから、当中間連結会計期間より記載を省略しております。

以上の結果、当セグメントの売上高は469,323千円、セグメント損失は240,676千円となりました。

②リサーチ事業

当中間連結会計期間において分社化を行い、「Linkers Research」を中心としたリサーチサービスを移管しております。前期より、OI研究所独自の営業体制構築に取り組んでおりますが、営業人員の採用の遅れや、オペレーションの煩雑化等が生じたことで、想定以上に営業活動が難航したことなどから、「Linkers Research」の調査件数は107件となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は138,820千円、セグメント損失は38,872千円となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末における総資産は、1,614,695千円となりました。その主な内訳は、現金及び預金1,031,571千円、売掛金107,436千円、ソフトウェア233,025千円等であります。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債は、199,723千円となりました。その主な内訳は、賞与引当金27,150千円、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)18,346千円等であります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は、1,414,972千円となりました。その主な内訳は、資本金249,165千円、資本剰余金991,040千円、利益剰余金174,766千円であります。

この結果、自己資本比率は87.6%となりました。

(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の中間期末残高は、1,031,571千円となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、減少した資金は157,234千円となりました。これは主に、減価償却費43,564千円、売上債権の減少額23,851千円を計上した一方で、税金等調整前中間純損失249,705千円等を計上したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は57,411千円となりました。これは、無形固定資産の取得による支出57,411千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は4,998千円となりました。これは、長期借入金の返済による支出4,998千円によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、当中間連結会計期間より中間連結財務諸表を作成しております。これによる業績予想への影響は軽微であることから、2025年7月期の業績予想につきましては、2024年9月12日に公表いたしました個別業績予想を引継ぎ、連結業績予想としております。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	当中間連結会計期間 (2025年1月31日)
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,031,571
売掛金	107,436
仕掛品	18,875
その他	48,718
流動資産合計	1,206,601
固定資産	
有形固定資産	45,009
無形固定資産	
ソフトウェア	233,025
ソフトウェア仮勘定	62,114
無形固定資産合計	295,139
投資その他の資産	67,946
固定資産合計	408,094
資産合計	1,614,695
負債の部	
流動負債	
1年内返済予定の長期借入金	9,996
未払法人税等	5,628
賞与引当金	27,150
その他	148,599
流動負債合計	191,373
固定負債	
長期借入金	8,350
固定負債合計	8,350
負債合計	199,723
純資産の部	
株主資本	
資本金	249,165
資本剰余金	991,040
利益剰余金	174,766
株主資本合計	1,414,972
純資産合計	1,414,972
負債純資産合計	1,614,695

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	当中間連結会計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年1月31日)
売上高	608,143
売上原価	184,814
売上総利益	423,329
販売費及び一般管理費	702,878
営業損失(△)	△279,549
営業外収益	
受取利息	5
補助金収入	30,000
雑収入	149
営業外収益合計	30,154
営業外費用	
支払利息	179
為替差損	132
営業外費用合計	311
経常損失(△)	△249,705
税金等調整前中間純損失(△)	△249,705
法人税、住民税及び事業税	1,290
法人税等合計	1,290
中間純損失(△)	△250,996
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△250,996

(中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	当中間連結会計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年1月31日)
中間純損失(△)	△250,996
中間包括利益	△250,996
(内訳)	
親会社株主に係る中間包括利益	△250,996

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当中間連結会計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純損失(△)	△249,705
減価償却費	43,564
株式報酬費用	2,670
賞与引当金の増減額(△は減少)	△17,310
受取利息及び受取配当金	△5
支払利息	179
売上債権の増減額(△は増加)	23,851
棚卸資産の増減額(△は増加)	△14,049
その他	48,156
小計	△162,647
利息及び配当金の受取額	4
利息の支払額	△170
法人税等の支払額	△1,145
法人税等の還付額	6,724
営業活動によるキャッシュ・フロー	△157,234
投資活動によるキャッシュ・フロー	
無形固定資産の取得による支出	△57,411
投資活動によるキャッシュ・フロー	△57,411
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△4,998
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,998
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△219,644
現金及び現金同等物の期首残高	1,251,215
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,031,571

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)

当中間連結会計期間において、新設分割により株式会社リンカーズOI研究所を設立したため、連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等の注記)

当中間連結会計期間(自 2024年8月1日 至 2025年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計(注)
	ビジネス マッチング事業	リサーチ事業	
売上高			
外部顧客への売上高	469,323	138,820	608,143
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	469,323	138,820	608,143
セグメント損失(△)	△240,676	△38,872	△279,549

(注) セグメント損失(△)は、中間連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループの事業は、従来、ビジネスマッチング事業の単一事業でありましたが、当中間連結会計期間において、リサーチサービスを分社化し、株式会社リンカーズOI研究所(以下、「OI研究所」)を連結子会社として設立したことに伴い、当中間連結会計期間より報告セグメントを「ビジネスマッチング事業」の単一事業から、探索・マッチングサービスとその他サービスにて構成される「ビジネスマッチング事業」及びOI研究所が提供する「リサーチ事業」の2区分に変更しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年10月25日開催の取締役会決議に基づき、当社取締役に対する譲渡制限付株式報酬としての新株式の発行を行い、資本金及び資本準備金がそれぞれ4,100千円増加しております。

この結果、当中間連結会計期間末において、資本金が249,165千円、資本剰余金が991,040千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

共通支配下の取引等

1. 取引の概要

- ・対象となった事業の名称及びその事業の内容
事業の名称：リサーチ事業
事業の内容：グローバル技術リサーチサービス「Linkers Research」の提供
- ・企業結合日
2024年8月1日
- ・企業結合の法的形式
リンカーズ株式会社を分割会社とし、株式会社リンカーズOI研究所を承継会社とする新設分割
- ・結合後企業の名称
株式会社リンカーズOI研究所
- ・その他取引の概要に関する事項
リサーチ事業のさらなる拡大に向け、本新設分割により、技術情報リサーチに特化した独自のリサーチプラットフォームの拡充や、専門性をもった外部技術リサーチャーネットワークを軸に、機動的な事業運営を進めることを目的に実施したものです。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引等として処理を行っております。

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。